

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

Ⅰ-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	Ⅰ-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 「地域のこども園として、地域や保護者の願いを受け止め、恵まれた自然・地域の人々と触れ合いながら、子ども達のために最善を尽くすこども園をめざす。」という保育理念が明文化され、理念に基づく基本方針として、「恵まれた環境の中で、子ども達の健全な心と体の成長をめざす保育」を掲げるとともに、そのために、『「食・遊・眠」を生活の基本として、個性を大切にする。』『遊びや集団生活を通して、思いやりや協調性を育てる。』『地域、保護者との連携を深め、豊かな体験を通して生きる力を育てる。』の三本柱を明文化している。理念、基本方針は、職員室に掲示するとともに、朝礼や職員会議等を通じて職員への周知を図っている。また、園内での掲示、入園のしおりやホームページでの発信等を通して保護者等への周知を図っている。さらに、園目標が園の歌にも盛り込まれていることから、子どもたちも園目標が自然と理解できるようになっている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅰ-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
Ⅰ-2-(1) 経営環境の変化等に対応している。		
2	Ⅰ-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保育の制度動向等の把握については、市担当課、市子ども子育て会議、地域福祉計画策定委員会会議、関係機関・団体からの情報提供や、各種研修への参加等を通して情報収集に努めている。また、地域福祉の拠点施設として、子育て支援活動を通して地域のニーズの把握に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
3	Ⅰ-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 地域の人口推計やニーズを分析し、地域の子育てニーズへの対応、人材確保、教育と定着、保育の質の向上、施設整備、地域貢献等の具体的な経営課題を明確化し、課題改善に向けた取り組みを行っている。		

改善できる点／改善方法：

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 地域の様々な保育ニーズを踏まえて、中・長期の福祉動向を予測し、3年をスパンとした指定管理者としての中・長期ビジョンを策定している。理念に基づいた質の高い保育実践ができるよう園としての事業展開の方針を示している。		
改善できる点／改善方法： 中・長期ビジョンはできているが、経営全般に渡るより具体性のある計画策定については、まだ途上の段階にあり、今後の課題である。		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 事業計画は、中・長期計画を踏まえて策定している。保育・児童福祉制度動向や変化する子育てニーズを把握し、園の地域性や独自性を反映させており、行事、保育サービス、職員体制や研修等が盛り込まれたものとなっている。		
改善できる点／改善方法：		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 事業計画は、職員会やリーダー会での話し合い等を通して、職員の意見をくみ上げ、策定しており、年度当初の職員会議や研修等での説明を通して職員への周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 保護者には、年度初めの入園式等で説明するとともに、ホームページへの掲載、入園のしおりや園だより等の配布を通じて周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		

今年度は、コロナ禍の影響で十分な事業計画全体の説明の機会の確保が困難な状況にある。今後とも、状況を見ながら、機会拡充に向けた取り組みに期待したい。

I-4 保育の質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 定期的な保護者アンケートの実施や自己評価チェックリストを活用し、毎年、定期的に職員間で自己評価を実施し、分析するとともに、保護者にも公表している。また、定期的に岐阜県福祉サービス第三者評価を受審している。		
改善できる点／改善方法：		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 自己評価や岐阜県福祉サービス第三者評価の受審結果から把握した課題に対して、学年会、リーダー会、職員会議等を通して、課題を分析し、職員間で共有し、改善策を立案し、改善に活かしている。		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 事務分掌表において管理者の役割と責任について明文化し、職員会議等の機会を捉えて、表明し、職員への周知を図っている。また、有事の体制や園長不在時の権限委任体制もできている。		
改善できる点／改善方法：		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点：		

園長は保育協会や行政関係で開催される法令研修には積極的に参加し、児童福祉関連や雇用関係の各法令の改正等を把握し理解に努めている。各種研修で学んだ法令については、職員会議等で報告するとともに復命書を回覧し、全職員に伝えている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 園長は現場に身を置き、日常的な業務の中で職員の意見聴取に努めるとともに、保育実践の指導にあたっている。また、外部研修(キャリア研修、マネジメント研修等)受講のみならず、園内での研究会(エピソード研究、公開保育等)を通して、保育の質の向上に向けた取り組みに指導力を発揮している。公開保育は他園のやり方、考え方を話し合って検討できるので、保育の在り方について深く考える機会になっている。		
改善できる点／改善方法：		
13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 適正な職員配置、書類の簡素化等、費用対効果を考えつつ、経費節減の業務改善に努める等して、公認会計士事務所の指導の下、経営体質の強化に向けた取り組みを行うとともに、保育運営ソフトの導入に取り組む等、ICT化の推進も進めている。また、「働き方について考える委員会」「衛生委員会」を設置し、職員の健康と労務環境について分析して働き方改革についても実践している。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 大学、地元保育福祉系高校等への求人活動に加えて人づての紹介等、幅広く求人チャネルを拡充し、人材確保に努めるとともに、必要な人材体制を法人本部に伝え、適切な職員配置ができるようにしている。また、OJT指導や相談体制づくり等、定着対策も強化させている。		
改善できる点／改善方法：		
15	Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点：		

人事管理については法人で採用・昇給・昇格等の基準を整備し、目標管理シートを活用して、期首の目標設定、期中のフィードバック面談、期末評価の一連のプロセスと連動した総合的な人事管理に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 「働き方について考える委員会」「衛生委員会」を職員で組織し、就労環境や健康等について改善に取り組む等、働き方改革を実施し、働きやすい職場環境整備に向けた委員会活動を行い、様々な認定を受けている。また、職員の有給休暇の積極的な取得への取り組みや出産・育児休暇の充実等、ライフワークバランスに配慮した適切な就業環境作りに努め、福利厚生の充実化や健康診断の実施、職員の相談窓口の設置等、魅力ある職場づくりに取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	a・㉒・c
良い点／工夫されている点： 職員一人ひとりに目標管理制度を導入し、期首の目標設定、期中のフィードバック面談、期末評価を行うことで、職員の質の向上に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法： 目標設定・評価・見直しといった一連のプロセスが実施されているが、非正規も含めた全職員の目標管理制度という仕組みの構築については途上の段階にあるので、人事考課とのリンクも含めて、今後の取り組みに期待したい。		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 期待される職員像を示すとともに、年間研修計画が策定されており、園内研修や外部研修等、様々な研修体制が確立している。今年度は、コロナ禍の影響で、外部研修の多くはオンライン形式に変更されているが、大型モニターを整備して受講に臨んでいる。また、民間企業を活用した研修を実施する等して、リスク管理に関する研修も行っている。		
改善できる点／改善方法：		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点：		

新人向けの職員研修や職員一人ひとりの業務に着目したOJT指導、職員の階層別研修、テーマ別研修、e-ラーニング、園内研修等、様々な研修を実施し、研修機会を充実させている。また、職員の希望を取り入れた研修や資格の取得奨励を行う等、研修受講しやすい職場環境づくりを進めている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保育・教育実習に係るマニュアルを整備し、大学、短大等の養成校と連携しながら、実習生を受け入れるとともに、地元高校や隣接の中学校の職場体験も受け入れている。受け入れにあたっては、養成校と打ち合わせを行い、実習オリエンテーション、カンファレンスや振り返りを行う等して指導にあたっている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： ホームページで施設概要、サービスの内容、財務状況、園運営に係る情報を幅広く公開するとともに、定期的にNPO通信を地域の各世帯に配布する等して、運営の透明性の確保に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
22	Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 法人で経理規程等を整備し、事務、経理、取引等についてルール化している。また、指定管理施設として市の指導監査を受けるとともに、定期的に会計事務所の指導を受ける等、適正な運営に努めている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		

23	Ⅱ-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保育理念に「地域の人材やネットワークを活かし、地域に暮らす人々の手で、地域の子どもの健全な成長を目指した子育て支援の拡充を受け地域の園として」とあり、地域住民との連携を大切にしながら、地域性を活かした取組を行っている。農家に協力いただいて、「畑の先生」、「田んぼの先生」として野菜作りやコメ作りの指導を受けながら農業体験をしたり、園の行事には地域の方々に参加を呼びかける等して、広く地域交流に取り組んでいる。また、地域の未就園児、老人クラブ、小学校等との交流を行っている。		
改善できる点／改善方法：		
24	Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： ボランティア受け入れマニュアルを整備し、受け入れ体制を確立している。現在、コロナ禍の只中で受け入れは制限的にならざるを得ないところもあるが、できる限り積極的に受け入れている。NPO法人会員のボランティアを中心に、中高生ボランティアなどの地元ボランティアが様々な園外活動等で活動している。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	Ⅱ-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 市の指定管理施設として市や関係機関と密接に連携している。地域に開かれた施設として、地域を巻き込んだ関係団体のネットワーク作りに取り組んでいる。また、関係機関との各種会議への参加等により関係機関・団体との情報交換を図り、連携強化に努めている。また、市の「子育てハンドブック」を活用し、必要な社会資源を明確にし、職員会議で周知している。隣接する児童館や子育て支援センター、子育てカフェ、さくらんぼ教室(児童発達支援)等とも連携を密にし、情報交換を行いつつ、子育ての相談に対応している。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 地域の福祉ニーズについては、行政との連携強化に努め、「こども子育て会議」に出席するとともに、地域の民生委員との情報交換を行う等して、地域のニーズについて情報収集している。また、隣接する児童館との連携を通じて未就園児についての子育てニーズの把握に努めている。		

改善できる点／改善方法：		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： NPO法人の使命として、また地域の子育ての拠点施設として、地域向けイベントを行う等、地域づくりに貢献したり、地域の子育てニーズに応じて、園庭開放、相談事業、地域交流等を行ったり、園の設備開放や、地域の避難所として地域防災への協力を行う等、公益事業への取り組みを行っている。		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 「児童は、人として尊ばれる。」という児童憲章の理念を遵守し、各種マニュアルを作成し、職員研修を行うとともに、子どもへの人権擁護について具体的に話し合い、職員全員が一人ひとりの子どもの人権を尊重した保育に努めている。また、職員は全国保育士会倫理綱領を職員会議や朝礼等で読み上げ、意識化を図っている。		
改善できる点／改善方法：		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 子どものプライバシー保護について、マニュアルを整備し、研修を通して職員への意識づけを図るとともに、着替えの際のパーテーションの配置等、日常的な生活場面においてプライバシー保護に配慮した保育を実践している。また、「人権擁護セルフチェック」で保育の振り返りを行っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点：		

ホームページで園の保育内容や取り組み等を発信したり、写真やイラストを活用したパンフレット等で説明したりする等、保育所選択に必要な情報をわかりやすく提供している。また、園見学や園庭開放の要望にも、コロナ対策に留意しつつ、積極的に対応している。		
改善できる点／改善方法：		
31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 入園時に、入園のしおりを用いてわかりやすく説明している。また、入園説明会や面談時に詳しい情報について説明する等、周知を図っている。保育内容の変更時には、事前に保護者に文書を配布したり、掲示して伝えている。説明に配慮が必要な保護者には、理解しやすいよう、丁寧な対応を心掛けている。		
改善できる点／改善方法：		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保育サービスの変更や転園に際しては、子どもの生活が途切れることのないようサービスの継続性に配慮した対応を行っている。就学児については、入学する小学校に要録を送付するとともに、連携しながら子どもの育ちの継続が保障されるようにしている。保育修了後もサービスの継続性に配慮した対応を行っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足向上に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足向上を目的とする仕組みを整備し、取り組んでいる。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 毎年度末に保護者アンケートを実施して、利用者満足度の把握に努めるとともに、その結果を職員会議で検討している。また、送迎時や懇談等の機会を捉えて利用者の意見を伺い、利用者満足向上に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 苦情処理委員会を設置し、苦情解決の体制を整備しており、窓口、責任者、第三者委員等苦情解決の仕組みについて入園のしおりに明記するとともに、園内に掲示する等して、周知に努めている。		

改善できる点／改善方法：		
35	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 玄関先に意見箱を設置し、送迎時に保護者への声かけに心がける等、コミュニケーションに努めている。また、相談室を設ける等、意見を述べやすいスペースを確保する等、相談しやすい環境づくりに取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 日頃から積極的に保護者と関わり、気軽に意見を聞けるような関係づくりに心がけている。寄せられた意見に対しては、対応マニュアルを整備し、迅速対応に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもの安全確保のための危機対応マニュアルを整備し、迅速な対応手順を定めている。また、ヒヤリハット事例を収集し、職員会議等で分析・検討し、事故の発生予防に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 「感染症対応ガイドライン」を基に、各種感染症対応マニュアルを整備し、研修を実施する等して予防に努めている。今年度も、新型コロナ対策を強化し、健康チェック、体温測定、手洗いや消毒を徹底し、換気についても実施している。また、保護者メールで注意喚起も行っている。		
改善できる点／改善方法：		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的にやっている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 災害時の危機対応マニュアルを整備し、災害時の子どもの安全確保のため、年間計画に基づき、コロナ対策で工夫しつつ、様々な事態を想定した避難訓練を定期的の実施し、各種の災害に備えている。また、地域の福祉避難所として災害時の受け入れ体制を整えている。		
改善できる点／改善方法：		

--

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 質の高い保育サービスの提供を目指す観点から、各種マニュアル類の整備や職員研修を通じて支援の質の標準化に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 各種規程、各種マニュアル類について、毎年度末または随時見直しを行う等、サービスの標準化に取り組んでいる。また、毎日のミーティングや毎月の職員会議で、子どもの保育内容や子どもの変化、保育の方法や知識について話し合い、実施方法の検証や見直しを行っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 統一したアセスメント様式を使用し、家庭状況、成育歴、心身状況等について定められた手順に従ってアセスメントを行っている。子ども一人ひとりのニーズについてアンケート、入所時の面談や保護者懇談会の実施等を通して把握している。		
改善できる点／改善方法：		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 指導計画については、職員間で課題を共有し、定期的な各レベルの職員会議で評価・分析し、見直しを行っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点：		

子どもに関する記録については、個別記録に子ども一人ひとりの発達状況や生活状況、保育の経過等が記録されている。職員会議等で各種記録の情報を共有するとともに、記録内容や書き方に差異がないよう、園長・主任が記録法を指導する等して、記録の標準化に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
45	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 記録管理について保管・保存・廃棄に関する規程を定め、厳重に管理するとともに、個人情報保護マニュアルを整備し、各種会議等を通じて個人情報保護の意識を高めている。		
改善できる点／改善方法：		

評価細目の第三者評価結果 (児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 保育内容

Ⅳ－１ 全体的な計画の作成

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１） 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 全体的な計画は、法人の願いを基本とし、地域のこども園として、地域の保護者のニーズを受け止め、周りの自然や地域の人々との触れ合いを重視した活動を織り込みつつ、子どもの発達段階に応じて編成している。内容については、毎月、学年ごとに評価し、それを基に年度末に見直しを行っている。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅳ－２ 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－２－（１） 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 室内の温度や湿度、換気、採光等の環境に関しては、クラスごとに「環境チェック表」を用いて常に適切な状態を維持すべく取り組んでいる。また、子どもが落ち着けるように必要に応じてパーテーション等を活用し、静かな環境を整えるとともに、空き部屋を利用して、集団に馴染めない子どもにも対応できる環境も整えている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（２） 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 一人ひとりの個人差を十分把握し、子どもの状態に応じた保育に努め、子どもが安心して自分の気持ちを表現できるよう、保育者同士が協力して、寄り添う保育を実践している。また、次の日の保育実践に活かせるよう日誌を活用し、こども一人ひとりの様子の振り返りを行っている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（３） 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 基本的な生活習慣を身につける事ができるように、保護者と連携を図りながら、子どもの発達に合わせた支援を行っている。また、保護者に「保健だより」を配布し、ミニ講座を開催することもあり、園と家庭が一緒になって子どもの生活習慣について考えられる機会を設けている。また、自分でやろうとする気持ちを大切にするために、例えば、手の洗い方を絵にして子どもの見やすい所に掲示し、目で見て、理解できるようにしている。さらに、一日の生活の見通しを持ち、安心して過ごせるよう、一日の流れを図式化し、子どもたちに知らせている。	
改善できる点／改善方法：	

IV-2-(4) 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	(a) b・c
良い点／工夫されている点： 縦割りグループを作り、日常生活と一緒に活動したり、地域交流の機会を作る等して、子どもたちが友だちと協力したり、自分からやりたいと意欲的に取り組もうとする主体性を育んでいる。	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(5) 乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	(a) b・c
良い点／工夫されている点： 生後6か月児を受け入れており、保護者の協力の下、慣らし保育期間を十分に取りながら、少しずつ環境に慣れ、保育者と愛着関係が持てるようにしている。0歳児のみの保育が行われ、自由に探索行動ができるよう、広く、安全な環境が整備され、一人ひとりに応じた配慮がされている。1～2歳児室と0歳児室が廊下を挟み、向き合って位置しているため、往来ができ、お互いに遊ぶ姿が見られた。また、家庭との連携を密にし、送迎時のコミュニケーションや連絡帳を通じて情報共有をしている。	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(6) 3歳未満児（1・2歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	(a) b・c
良い点／工夫されている点： 一人ひとりの指導計画は、ICT化の推進により、データ入力されており、複数の保育者で、評価・反省を行い、統一した関わりができるようにしている。子どもに自分でしようとする気持ちが芽生えた時には、その気持ちを尊重し、自我の育ちを十分に受けとめ、遊びを中心とした自発的な活動ができるように保育者が関わっている。保護者とは、連絡ノートを使ったり、送迎時や懇談等で、コミュニケーションを深め、連携を取りながら子どもの育ちを共有している。	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(7) 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	(a) b・c
良い点／工夫されている点： 子どもの年齢に合わせた遊びや環境を整備する事で、集団生活の中であっても、子ども一人ひとりの主体性を大切にしたい園生活を送れるよう支援している。また、一斉保育の伝統的な保育方法に捉われず、子どもの目の前の姿を大切にしたい指導案を作成し、実践を行っている。「全体的な計画」の中に年齢ごとの保育目標が掲げられており、進級や就学を見通した保育が提供されている。また、子どもの育ちについて取り組んできた協同的な活動を「クラスだより」や「学年だより」、ドキュメンテーション、コドモン、ホームページで等の手段を通じて、保護者に情報発信している。	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(8) 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	(a) b・c
良い点／工夫されている点： 特別な支援を要する子どもについては、個別の指導計画を作成し、計画に基づいて状況と成長に応じた保育を行っている。隣接園に障害児支援機関があり、各医療機関、専門員等からの助言や指導を受け、また、保護者とは入園時や進級時に面談を行い、少しでも安心して生活できるよう個別に支援を行っている。	
改善できる点／改善方法：	

IV-2-(9) それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 長時間保育の環境整備として、子どもが主体的に遊びを選べるように遊びのコーナーを設置するとともに、穏やかに過ごせるようにコーナーを分散させている。また、未満児が多いので年齢に合った遊びが安心して行えるよう配慮している。早朝・延長保育時間は担当保育士が決まっているため、園児や保護者も安心して送迎できている。	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(10) 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 指導計画の中に、就学に関する事項が記載され、それに基づいて取り組んでいる。就学する校区は4校区あるため、子どもたちが小学校への見学や訪問体験を複数回実施する機会があり、他校に進む子も含め、全員で学校訪問する事で、就学に向けて見通しの持てる機会にしている。	
改善できる点／改善方法：	

IV-3 健康管理

	第三者評価結果
IV-3-(1) 子どもの健康管理を適切に行っている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 年2回、内科健診を実施し、年1回歯科検診を実施している。昨年度から看護師が常駐しており、健康管理について、各クラスに出向き、子どもの健康観察を行うとともに、職員への健康管理に関する指導を行っている。保護者への情報提供や個別の相談も行うとともに、「保健だより」を発行し、健康面や感染症の対応なども知らせている。SIDS(乳幼児突然死症候群)に対応する取り組みとして、未満児には「午睡チェック」を毎回行い、注意喚起やポスター等を掲示し、意識できるようにしている。	
改善できる点／改善方法：	
IV-3-(2) 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 健診結果のフォローについては、看護師が保育士とともに、援助することで、専門的な観点からのアドバイスが加わり、保護者の子どもの健康についての意識が高くなってきている。また、会議等で健診結果等について職員に周知し、共通理解している。	
改善できる点／改善方法：	
IV-3-(3) アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： アレルギー対応マニュアルは、市の対応マニュアルに看護師が加筆して作成している。入園時のアセスメントで、アレルギーや慢性疾患のある子どもを把握し、園で配慮する必要がある場合は、献立の掲示の工夫、食器の区別等を行っている。また、各家庭と連絡を取り合い、園と家庭とでアレルギーのチェックを行っている。さらに、市の子ども家庭課からの指導により、アレルギー疾患、慢性疾患等についての内部研修を行っている。	

改善できる点／改善方法：

IV－4 食事

	第三者評価結果
IV－4－（１） 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 「食」に対する興味や関心を深めるための様々な取り組みを行っている。毎日の献立について絵を用いてわかりやすく伝えたり、月1回、食育の日を設け、栄養士からクイズを交えながら、野菜や栄養に興味を持てるように話をしている。また、農園活動で栽培した野菜を食べる楽しさを経験し、作物や食への関心がより深まるようにしている。職員は子どもの好き嫌いや適切な食事量を把握しており、無理強いすることなく配膳し、やがて、自分に合った量を自分で配膳できるようになってきているとの事である。	
改善できる点／改善方法：	
IV－4－（２） 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 献立は市の管理栄養士が作成したものに、行事食や地域の食材のみを使ったメニューも取り入れて作成している。また、調理室は子どもたちにも見えるようになっており、匂いも漂ってきて、食欲が引き出される環境となっている。栄養士や調理員がクラスに行き、子どもたちの食べる様子を見て回っている。また、給食日誌を利用し、子どもの給食での様子を書いて、調理員と栄養士で情報交換をしている。さらに、「衛生管理マニュアル」に沿って、安全な食事を提供している。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象V 子育て支援

V－1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
V－1－（１） 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： すべての子どもに連絡帳があり、園と保護者との双方で子どもの情報を共有している。また、毎月の「園だより」や「保健だより」を送付し、家庭との連携を図っている。普段の保育の様子や保護者が参加できなかった行事の様子を写真に撮り、コードモンやドキュメンテーションで送迎時に見られるようにして、保護者と子どもの成長を共有できるようにしている。	
改善できる点／改善方法：	

V－2 保護者等の支援

	第三者評価結果
V－2－（１） 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 年2回、保護者の就労状況を考慮して、保護者の都合に合わせて個別懇談を行っている。また、看護師、栄養士が常駐しているので、多様な専門機関につながるような相談体制ができている。さらに、配慮を必要とする子には「支援会」(さくらんぼ教室、園長、副園長がメンバーの会)があり、多様な機	

関を通して対応できる支援体制が整っている。	
改善できる点／改善方法：	
V－2－（２） 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 虐待等の権利侵害を早期に発見して速やかに対応するためのマニュアルがあり、様々な機会を捉えて、把握に努めている。現在、虐待を疑われる子どもはいないが、虐待防止の研修を受け、早期発見や予防対策について学びを深めている。保育者は自身で年2回の人権擁護チェックを行い、チェックリストから問題点を拾い出し、職員会で話し合っている。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象Ⅵ 保育の質の向上

Ⅵ－１ 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

	第三者評価結果
Ⅵ－１－（１） 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 年2回の自己評価を行い、振り返りを通して次年度の目標につなげている。また、法人内の園で連携して、公開保育や自己評価チェックリストの結果の数量化を通して、話し合いの研修を行っている。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象Ⅶ 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）

Ⅶ－１ 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
Ⅶ－１－（１） 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 「不審者対応マニュアル」「不審者対応訓練計画」に基づき、様々な場面を想定して、訓練を実施している。不審者侵入時対応訓練を年3回、実施しており、子どもたちも危険を知らせる音楽が切り替わると、指示されなくても部屋に駆け込む姿が見られた。また、玄関、門扉の施錠は日中、施錠している。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅶ－２ 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
Ⅶ－２－（１） 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	㉠・b・c

良い点／工夫されている点： 行事等の予定は、保護者が参観できるよう、年度当初にあらかじめ伝えている。また、園だよりでも当月の詳しい予定を知らせ、手紙を配布する等して全員に周知できるよう配慮している。さらに、参観できなかった保護者には、参観の振り替えの日を設ける等して実施している。また、参観だけでなく、子どもと一緒に事前遊びが体験できる親子遠足等も行っている。	
改善できる点／改善方法：	
VII－2－（2） 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 保護者会の活動の際には、場所を提供している。また、保護者会とは、日頃より話し合い、一緒に考えたり、アドバイスを言ったりしている。さらに、保護者会活動中には、園児の預かり保育を実施している。会の活動として具体的には、コロナ以前までは、保護者会が運動会の入場門に保護者の作品を添えたり、夏祭りのお楽しみ会として一緒にお店を出したりする等、協力しながら取り組んできた。	
改善できる点／改善方法：	

VII－3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
VII－3－（1） 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 当園と地元小学校に連携については年間計画が立てられており、双方で会議を行い、情報交換しながら連携を図っている。コロナ以前は、4～5月には、1年生になった子と交流を持ったり、年2～4回程、近隣の小学生が来園し、交流をしていたとの事である。便り等を通して学校や他園との情報共有ができるようになっている。	
改善できる点／改善方法：	